

2013年9月27日

【がん医療セミナー】  
もっと知ってほしい「子宮体がん」のこと  
アンケート結果及びご寄付の報告

2013年9月21日（土）、秋葉原UDX4階 UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。91名の方にお申し込み頂き、当日は77名の方が参加され、うち、37名の方からご意見を頂きました（回収率48.0%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は18,000円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	35.1%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	13.5%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	2.7%
④ Twitter facebook等のSNS（RT,シェアを含む）	2.7%
⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	8.1%
⑥ 友人・知人に誘われて	0.0%
⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	0.0%
⑧ 病院でのポスター告知など	8.1%
⑨ その他	25.0%
無記入	5.4%

その他詳細

【患者】

- ・原千晶さんのHPより
- ・原千晶さんのブログ
- ・よつばの会(原千晶さん)

【家族・友人】

- ・原さんのよつばの会のホームページ
- ・原千晶さんのブログ

【医療関係者】

- ・病棟の師長さんに今回のセミナーがあることを聞き興味があったため参加しました。
- ・勤務している病院

【その他】

- ・よつばの会

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	0.0%
（通院治療中）	10.8%
（治療後フォロー中5年以内）	32.4%
（治療後5年以上経過）	2.7%
（無記入）	0.0%
② 患者の家族・友人	16.2%
③ 医療関係者（医師）	0.0%
（看護師）	16.2%
（薬剤師）	2.7%
（その他）	2.7%
（無記入）	5.4%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他	2.7%
無記入	5.4%

その他詳細

- ・製薬会社勤務
- ・一般人
- ・乳がん患者

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：落合 和徳 氏 「子宮体がんの診断・治療と今後について」

① 大変参考になった	83.8%
② 参考になった	13.5%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	2.7%

■ 特別講演：原 千晶 氏 「子宮体がんを経験して」

① 大変参考になった	75.7%
② 参考になった	21.6%
③ 参考にならなかった	0.0%

④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	2.7%

■ Q&Aセッション「もっと知ってほしい“子宮体がん”のこと」

① 大変参考になった	67.6%
② 参考になった	10.8%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	21.6%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	22	59.5%
② 書籍	25	67.6%
③ インターネット	32	86.5%
④ 同じ病気の患者	3	8.1%
⑤ がん患者会	4	10.8%
⑥ 患者団体・患者支援団体	4	10.8%
⑦ 病院の相談窓口	3	8.1%
⑧ NPOなどの相談窓口	2	5.4%
⑨ その他	1	2.8%
無記入	2	5.4%

その他詳細

【患者】

- ・講演会

(5) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？  
(複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	28	75.7%
② 情報の出典が明記されている	22	59.5%
③ 情報の更新日が明記されている	9	24.3%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	12	32.4%
⑤ その他	1	2.7%
無記入	2	5.4%

その他詳細

【患者】

- ・自分の状況に近いケースか？

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	17	45.9%
② 医師情報（専門医など）	21	56.8%
③ 治療法の情報	29	78.4%
④ 薬剤に関する情報	14	37.8%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	16	43.2%
⑥ 医療費に関する情報	15	40.5%
⑦ 同じ病気の体験談	13	35.1%
⑧ その他	3	8.1%
無記入	2	5.4%

その他詳細

【患者】

- ・術後の後いしょう
- ・抗がん剤の副作用対策
- ・リハビリや仕事の復帰、美容など。

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	18.9%
② がんの検診の推進	16.2%
③ がん治療（研究）の推進	18.9%
④ 治療後の社会的支援	10.8%
⑤ その他	0.0%
無記・無効	35.1%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	64.9%
② 思う	27.0%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	5.4%
無記・無効	2.7%

(9) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	16.2%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	10.8%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	24.3%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	10.8%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	0.0%

無記・無効	37.8%
-------	-------

～今回のセミナーで新たに得られた情報はありますか？～

【患者】

通院治療中

- ・自身も患者の為、新たに！というものはありませんでしたが、色々と再確認できたように思います。
- ・エストロゲン依存性 TYPE1、非依存性 TYPE2。

治療後フォロー中5年以内

- ・ピルでの予防効果、初期子宮摘出時に卵管を切除する方がよい事。
- ・検診の必要性。
- ・再発について・不義理をしていた患者への先生の気持ちがわかったこと。
- ・併発についての情報が得られたのでよかった。
- ・主治医の意見、アドバイスは従うべきものがあるということ。
- ・ホルモン療法について知ることができた。

治療後5年以上経過

- ・リンパ浮腫についての情報。

【患者の家族・友人】

- ・患者の家族として来ましたが、予防法が参考になりました。
- ・落合先生のお話。
- ・体がんについて、良くわかりました。病院の先生は余り聞いてもあっさりとした説明できちんとした話をうかがえず、いつも宿題になってしまったので…。
- ・AP→TC への移行期待。

【医療関係者】

その他

- ・若い方にも起こりうる癌であることがわかった。HPV ワクチンもでてきて、頸がんについては知られつつあるが、体がんやその他の婦人がんの予防等、ティーンエイジャーの頃からの教育が必要と感じました。(製薬会社勤務)

無記入

- ・落合先生のお話はほぼ全て。

【その他】

- ・女性なら誰でも起こりうる病気という事。(一般人)

～もっと知りたい情報は何か？～

【患者】

通院治療中

- 全摘後の生活（ホルモン等）手術で終了という話ではないと思いますので、術後の事を知りたかったです。
- 温存から妊娠・出産につないだ事例をもっと知りたいです。
- 再発、転移の情報。

治療後5年以内

- 後遺症とのつきあい方・新薬・副作用。
- 経過観察中の検査。
- 治療をしていくにつれて、知りたい情報の内容、質が違ってくるのですが、そういった患者のニーズにあった情報の出し方がされていないような気がします。
- 落合先生の“自分をせめる必要はない”という言葉、大変心に残りました。

【患者の家族・友人】

- 医師やがんサバイバーの方のお話。
- 色々知りたいけど、何から手をつけて良いかわからない。方向すら決められない。

【医療関係者】

看護師

- 子宮体癌に対しての新しい治療方法。

無記入

- 患者さんの心、気持ちについて。つらいだろう…というアバウトなことしかわからない。もう少し患者さんによりそえたらと思うので、そういったことをもう少し盛りこんで頂けたらと思う。

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

通院治療中

- 子宮がんだけではなく、やはり、なるには理由もある事。自分たちが感じている不安は、病気への、未知のモノへの不安だと思います。私は、多のう胞性卵巣の治療をすすめられた事がなく、「子宮ガン」になってから初めて知り、「ほっといたらこうなるの知ってたでしょ？」の医師の言葉が今でも忘れられません。無知な私も良くありませんが、体の不調を感じ、婦人科に行く事は、内科に行くよりもデリケートです。私のように知らずにほっといてる方、きっと沢山いると思います。教えてあげてください。
- 原さんへの質問を採用していただきました。お答えいただけてうれしかったです。あり

がございました。※胸腺がんについても知りたいです。

- 子宮体がんについては情報を得られる場が少ないのでよい機会でした。

#### 治療後フォロー中5年以内

- 主治医と患者という2人のパネリストが大変意味あるものでした。他部位がんでもそのように行くととてもわかりやすいかと思います。
- 去年は治療中の為参加できなかったのが勉強になりました。
- 患者の体験談、日常生活の工夫、精神の整え方などの会があったらとても助かります。
- ずばり、再発の恐怖です。検診と平行して、メンタルの面で、もっと長い目で、もっと具体的に言葉を必要とします。

#### 【患者の家族・友人】

- 初めてセミナーというものに参加しましたが、とても勉強になりました。低脂肪食心がけます。
- 何といたらよいか言葉がありませんが私達だけの大変な事ではなかったということに少しホットしました。大きな力を頂きました。娘と頑張っていけそうです。娘は、たいがんになるまで検診にはいっていました。でも、どなたもこのままにしてはいけないという先生はいなかった事が残念でした。先生の様な方にもっと早くお会いできたらと感じました。
- 1. 落合先生・分かりやすい図解／説明でした。・今後スライドで復習するのが楽しみ！  
2. 原さん・テレビで見ているタレントとしての原さんからはがんであったとは思えなかった。・がんとの向き合い方に共感！（心配も有るけど受け入れる）

#### 【医療関係者】

##### 看護師

- 参加できなかった回もあるので、年間を通して複数回やってほしい。（画像よりも直接ききたいので） 予防（検診方法や見方）etc.についてももう少し知りたい。
- とても多面的に講演されたり、心のケア一部分までお話しされ、身近な所から色々学びがありました。ありがとうございました。

##### その他

- 体がんで手術⇨子宮摘出という“女性らしさそのもの”を失い、精神面喪失感も大きいと思いました。体だけでなく精神面でのケア（どのがんでも同じですが）もどう行っていくのか、どう実施されているのかも知りたいです。（製薬会社勤務）

#### 【その他】

- 知らない事がたくさん分かり、いい勉強になりました。（一般人）
- 「子宮体がん」セミナーにはじめて参加しました。この様な勉強会はなかなか無いので、大変よかったです。自分の身体のことなので、知ることは、とても大切だと思います。

今日はありがとうございました。(乳がん患者)

【無記入】

- 落合先生の講義・Q&Aセッション解りやすく聞くことが出来、勉強が出来ましたありがとうございました。古賀さん原さん、説明・質問、スムーズに流れ良かった。スタッフの皆様いつもありがとうと感謝して居ります。ご苦労様です。